



金型設計

職場ではこんな人も働いています

- 金型加工 ● 金型組立 ● 生産技術 ● プラスチック成形
- 品質管理 ● 生産管理 ● 総務 ● 営業

この仕事のキーワード

- ☐ スマホ
- ☐ 自動車
- ☐ パソコンで設計
- ☐ ±1ミクロンの精度
- ☐ 顧客の要望への対応
- ☐ 提案

こんな人に向いています

- ☐ コミュニケーションが上手な人
- ☐ ものづくりが好きな人
- ☐ 好奇心が旺盛な人



顧客の要望を±1ミクロンの精度で実現する金型を設計しています

当社はスマホや自動車、医療機器などの微細・精密なプラスチック成形部品と、それをつくる高精度な金型を設計・製造しています。その加工精度は±1ミクロン！金型設計は顧客の要望を聞き、こちらから提案もしながら仕様を詰め、パソコンで設計図を作成します。出来上がった金型の寸法を測定し、さらに図面を修正し完成させます。自分で設計・図面化した金型が実物として完成し、成形品を手にした時、大きなやりがいを感じます。

check!
私がこの仕事に就いたきっかけ

大学時代にプラモデルに熱中し、授業でもプラスチック分野を学んだことから、金型の設計・製造からプラスチック成形部品の製造まで一貫して手がける当社に興味を持ちました。金型と成形品のどちらも手がける会社は珍しく、それが入社を決め手になりました。

入社2年目 金井さん

金型設計の仕事内容

新型設計

社内および顧客が新しい成形品をつくるための金型を一から設計します。つくった金型の寿命をのばすため、あらためて設計し直す場合もあります。

客先・社内との打ち合わせ

成形品をつくるためにどんな金型が必要かを確認したり、必要に応じて製品の色分けをする場合も設計に関わるため、客先や社内でも綿密に打ち合わせを行います。

部品発注

設計した金型部品を加工部門が見て不具合が起きそうだと判断したり、実際に割れや欠けが出たりすると、新たに図面を起こして部品の加工を依頼します。

修正

出来上がった成形品が決められた寸法に収まっているかを測定部門で測定します。そのデータをもとに必要に応じて金型部品の設計図面を修正し、加工部門に伝えます。



必要な資格・スキル

- 必須の資格はありません。
- CADの操作や金属加工の知識など、必要なスキルは先輩方が丁寧に教えてくれます。

株式会社ユウワ

小諸市西原700-1 TEL/0267-25-8001

創業/1975年3月 従業員数/230名



HP

会社見学
OK

職場体験
OK

出張授業
OK



株式会社ユウワではこんな仕事をしています



金型部品の精密加工

設計図面をもとに、マシニングセンタ、ワイヤー放電加工機、形彫り放電加工機、研磨機などの機械を使って1500もの金属パーツ(金型部品)を±1ミクロンの精度で加工し、組み立てます。



ロボットのメカ設計・組立・メンテナンス

製品の製造・検査・梱包などのラインで動く自動機(ロボット)の多くが自社開発。自動部品検査機、自動部品整列機、搬送装置などのメカ設計から組み立て、メンテナンスまで行っています。



プラスチック成形品の製造

自社で設計して出来上がった金型を成形機に取り付け、成形機の条件設定や取り出し機の動作設定を行い、重量が0.001グラムに満たないプラスチック成形品を安定生産しています。



生産管理・品質管理

生産計画の立案、進捗管理、納期・在庫管理を行い、予定通りに出荷できるよう管理します。時間単位で製品の出来映えをチェックし、要求品質の維持・向上を図っています。

ミクロンを指で触って体験!「SAKUメッセ」に出展し、地域に会社の魅力を発信

佐久広域圏の企業・団体の魅力を発信する「SAKUメッセ」にブースを出展しました。数ミクロン単位で彫った当社の地球キャラクターを指で触って深さを当てるクイズや、オリジナル金型でのキーホルダーづくり体験などを楽しんでもらいました。社長がデザインした金型をモチーフにした新キャラクター「かなガッタくん」も登場することもあります。

